

公 安 委 員 会 定 例 会 議 の 概 要

開催月日：令和8年9月24日（木）

出席者

○公安委員会

渡邊委員長、平川委員、久家委員

○県警察

警察本部長、警務部長、生活安全部長、刑事部長、交通部長、警備部長、情報通信部長、首席監察官、警察学校長、警務部総括参事官、総務課長、監察課長、警備運用課長、運転免許課聴聞官、公安委員会補佐室長

大分県公安委員会定例会議における協議事項、大分県警察からの報告事項等は次のとおりであり、それぞれの事項について審議を行いました。

協 議 事 項

○ 運転免許の行政処分について

警察本部から、運転免許の取消しに係る意見聴取事案等に関し、各事案概要、処分内容、被処分者の意見・弁明等についての説明がなされ、協議の結果、原案のとおり取消処分等を行うことを決裁した。

○ 援助要求に基づく警察職員の派遣について（2件）

警察本部から、警察法第60条第1項の規定に基づき熊本県公安委員会及び青森県公安委員会から援助の要求を受け、一部の援助の要求に対する警察職員の派遣に関しては既に公安委員の了承を得たこと及び今後警察職員を派遣することについての説明がなされ、協議の結果、原案のとおり当該要求に対して警察職員の派遣に関する文書を発出すること及び警察職員を派遣することを決裁した。

公安委員から「派遣される警察職員は、車両等による長距離移動となるが、道中では休養をしっかりと取り、万全な態勢で現地における任務に当たっていただきたい」旨の発言がなされた。

報 告 事 項

○ 地域交通安全活動推進委員の辞職及び委嘱について

警察本部から、地域交通安全活動推進委員に関し、専決により1名の辞職を承認したこと及び新たに1名の委嘱を承認したことについて、報告がなされた。

○ 令和8年度警察官採用試験の実施結果について

警察本部から、令和8年度警察官採用試験（先行実施枠・武道選考試験）の実施結果に関し、試験日程、試験結果等について、報告がなされた。

公安委員から「警察官は、特に小中学生から人気が高い職業であると聞くので、警察官に憧れを持つそうした年代と接する機会を増やすことが大切である。民間

企業では子どもたちへのキャリア教育にも力を入れており、そうした機会が将来の就職に少なからず影響を与えているものと思われるが、県警察においても、各学校で防犯講話等を実施する際に、併せて将来の採用につながるようなアプローチをするのがよい。その上では、警察官という職業に興味を持ってもらえるためには、どのような形式や内容がよいのかといった視点に立って工夫をしていただきたい」旨の発言がなされ、警察本部から「県警察では、小中学校をターゲットとした取組を推進しているほか、本年8月には警察官の仕事を体験してもらうイベント「チャレンジポリス2026」を開催したところである。引き続き、警察官という職業を身近に感じてもらい、将来の採用に結び付くように各種取組を推進し、優秀な人材の確保に努めてまいる」旨の説明がなされた。

○ **監察事項について（2件）**

警察本部から、監察事項について、報告がなされた。

○ **初任科短期課程第80期生の卒業式の実施について**

警察本部から、初任科短期課程第80期生に係る卒業式の実施に関し、日時・場所、卒業生の人数、出席者等について、報告がなされた。